RD5307-404-1

06061677

平成 18 年 6 月 20 日

瓦プロ１番試験成績書

株式会社 タイルメント

技術開発センター

１．目的

瓦プロ１番の各種瓦に対する接着性を確認する。

２．試験項目

瓦に対する簡易接着性試験

３．供試材料

（１）接着剤　①瓦プロ１番　クロ

②瓦プロ１番　ギングロ

（２）被着体　①いぶし瓦（２種類）

②釉薬瓦

４．試験方法

瓦の被接着面へ以下の条件に従い瓦プロ１番をビード状に塗布する。規定の養生後、一方の端を少し瓦の界面より切り取りつかみ部分とする。つかみ部分を１８０度折り返し、そのままゆっくり引張り接着剤の破壊状況を観察する。

※試験条件

①接着剤塗布時の条件

いぶし瓦・・・　プライマー有り、無し（アークプライマーＫ－１）

いぶし瓦・・・　表面研磨の有り、無し（＃６０ペーパー）

釉薬瓦・・・・　表側と裏側

②養生条件

標準・・・２３±２℃、５０±１０％ＲＨ、３週間

耐水・・・標準後、水中浸漬１週間

５．試験結果

	標準(3W)		耐水(3+1W)	
	瓦ﾌﾟﾛ1 番 ｸﾛ	瓦ﾌﾟﾛ1 番 ｷﾞﾝｸﾞﾛ	瓦ﾌﾟﾛ1 番 ｸﾛ	瓦ﾌﾟﾛ1 番 ｷﾞﾝｸﾞﾛ
いぶし瓦①	△1)	△1)	△1)	△1)
いぶし瓦① ﾌﾟﾗｲﾏｰ有り	◎	◎	△1′)	△1′)
いぶし瓦②	△1)	△1)	△1)	△1)
いぶし瓦② 研磨あり	◎	◎	◎	◎
釉薬瓦(表)	◎	◎	◎	◎
釉薬瓦(裏)	◎	◎	◎	◎

破壊状態の表示

◎・・・接着剤の引きちぎれ（接着性良好）

△・・・接着剤と瓦の界面破壊

特記事項

1)・・・いぶしのはがれ

1′)・・・プライマーと接着剤の界面破壊